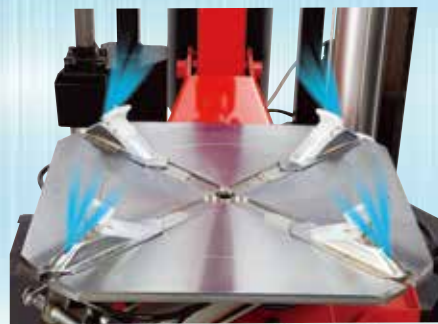


OPTION 【オプション】

インフレーター



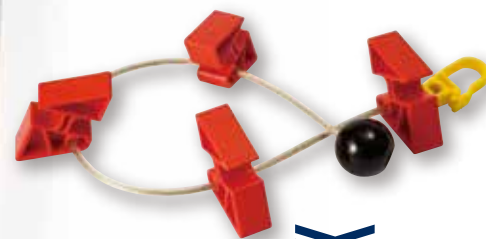
チャック爪後方よりジェットエアを噴出しエア充填時のビードアップをサポートします。

※写真はジェットエア噴出のイメージです。

標準付属品



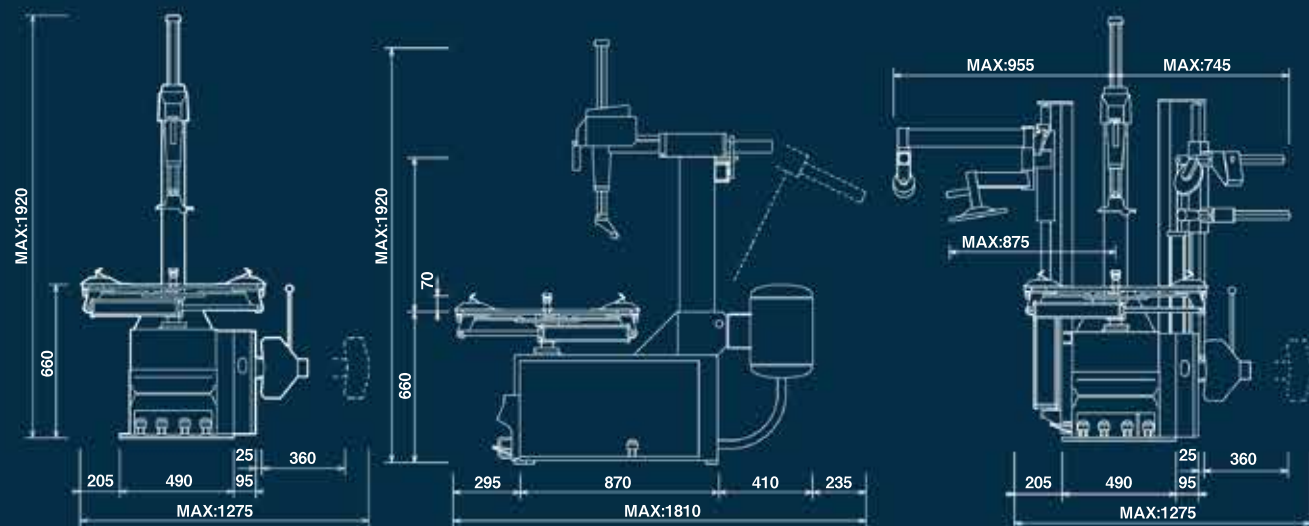
ビードプッシングツール



ランフラットタイヤ等の超偏平タイヤの上ビード組込み時に使用することで、ビードが滑らずドロップ部へ確実に組込みできます。



外観寸法図



仕様 (スタンダードタイプ)		標準装備	オプション
適用リム径	アウトサイド 10~22インチ インサイド 13~24インチ		
適用リム幅	13 J		
最大タイヤ径	1100mm		
使用空気圧	1MPa		
電源	3相200V / 0.75kw (2スピード時1.5kw)		
寸法(W×D×H)	1275×1810×1920		
重量	290kg		

※仕様は改良のために予告なしに変更することがあります。

Total Planner & Supplier for Tire Service Equipment

優れた機能が確実に継承された
 孤高のスタンダードモデル。

完全
 22インチ
 対応



PIT 彗星 PRO

by toyoseiki

HIGH QUALITY TYRE CHANGER

AI

R-1000

L-1000

東洋精器工業株式会社

本社 兵庫県宝塚市末成町7-3 TEL:0797(74)6605(代) FAX:0797(74)6606
<http://www.toyoseikico.co.jp>
 横浜支店 神奈川県横浜市都筑区桜並木12-12 TEL:045(947)1621 FAX:045(947)1622
 宝塚配送センター 宝塚市末成町7-3 TEL:0797(74)5483 FAX:0797(74)5493

札幌営業所 TEL:011(862)2526 仙台営業所 TEL:022(788)0861 新潟営業所 TEL:025(267)7762 埼玉営業所 TEL:048(774)5505 千葉営業所 TEL:043(239)0382 名古屋営業所 TEL:0561(62)5133
 FAX:011(861)1275 FAX:022(788)0862 FAX:025(233)5244 埼玉営業所 TEL:048(774)4622 FAX:043(239)0386 FAX:0561(62)5017
 金沢営業所 TEL:076(237)6211 大阪営業所 TEL:0797(74)6603 岡山営業所 TEL:086(243)0061 広島営業所 TEL:082(923)9792 高松営業所 TEL:087(866)9577 福岡営業所 TEL:092(288)7570
 FAX:076(237)6879 FAX:0797(74)5493 FAX:086(243)2165 FAX:082(923)9794 FAX:087(866)9578 FAX:092(288)7580

トレーニングセンター：仙台・横浜・名古屋・大阪・高松・福岡

HIGH QUALITY TYRE CHANGER

豊富なバリエーションと作業性・操作性に優れた高剛性・高品質マシン

完全
22インチ
対応



※インフレーター付

PIT 彗星 PRO AI
スタンダードタイプ

※インフレーターユニット(AI)
※は全てオプション構成品です



※インフレーター・
ハンドバルブ付

PIT 彗星 PRO AI-L
ホールドプレスタイプ(L-1000)



※インフレーター付

PIT 彗星 PRO AI-R
プレスローラータイプ(R-1000)



※インフレーター・
ハンドバルブ付

PIT 彗星 PRO AI-LR
ホールドプレスタイプ(L-1000)+プレスローラー(R-1000)

ランフラット
タイヤにも最適

ロープロタイヤの脱着手順



① ホイールのチャッキング
ホイールセンターをセンタープレスバーで押さえ込むことにより、ホイールのチャッキングを容易にします。



② ビード落とし
超扁平タイヤの場合は、ビードブレイカーでチャッキング側ビードだけを落とし、チャッキング後に上側ビードは右プレスローラーを使用して落とすこともできます。



③ 上ビードのハズシ
右プレスローラーでレバーの挿入をスムーズに、左プレスローラーで手前ビードをドロップ部に誘導すると、レバーでの上ビードのめくり上げが容易にできます。



④ 下ビードの持ち上げ
下ビードの外しを容易にするために左アッパーローラー(円盤)と右プレスバーで支え、タイヤを持ち上げます。



⑤ 下ビードの外し
右プレスバーで下側ビードをリムより若干上まで押し上げ、左アッパーローラーの支えを解除し回転させるとレバーを使用せずタイヤは容易に外れます。



⑥ 上ビードのはめ込み
バルブ位置に留意して左右のローラーをセットし回転させるとビードはドロップ部へ誘導され、ロープロタイヤも安全に組み込むことができます。

